

## 持続可能性チェックリスト

- (1) 各変数（項目）の測定・推定値を目標値と比較し、比較結果を判定欄に○または×で記入します。  
 (2) 住宅性能基準は、日本住宅性能表示基準（新築住宅用）を表します。  
 (3) CASBEE は、CASBEE 戸建—新築 2018年版を表します。  
 (4) この表を既存住宅のインスペクション・評価に用いる場合、住宅性能基準とCASBEEについては、それぞれ日本住宅性能表示基準（既存住宅用）及びCASBEE 戸建—既存 2011年版を使用します。

要素（部位）	変数（項目）	測定・推定値	判定	目標値
構造躯体	耐震性能	性能表示基準 1-1: 耐震等級 [ ]		性能表示基準 1-1: 耐震等級 2 以上
	耐久性	性能表示基準 3-1: 劣化対策等級 [ ]		性能表示基準 3-1: 劣化対策等級 3
	原材料	CASBEE LR <sub>h</sub> 2 1.1: 省資源・廃棄物抑制レベル [ ]		CASBEE LR <sub>h</sub> 2 1.1: 省資源・廃棄物抑制レベル 4 以上
外装 (外壁、屋根など)	耐火性能（外壁）	性能表示基準 2-6: 耐火等級 [ ]		性能表示基準 2-6: 耐火等級 3 以上
	形状・色彩	景観への配慮の程度:		景観への配慮
	耐久性	CASBEE Q <sub>h</sub> 2 1.2 & 1.3: 長寿命基本性能レベル [ ]		CASBEE Q <sub>h</sub> 2 1.2 & 1.3: 長寿命基本性能レベル 4 以上
	原材料	CASBEE LR <sub>h</sub> 2 1.3: 省資源・廃棄物抑制レベル [ ]		省資源・廃棄物抑制レベル 4 以上
断熱材	断熱性能	断熱材仕様: 天井/屋根 [ ] 外壁 [ ] 基礎/床 [ ] 外皮平均熱貫流率(UA 値) [ ]		ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH) 認定要件「強化外皮基準」
開口部 (窓・出入口)	断熱性能	開口部仕様: サッシ [ ] ガラス [ ] ドア [ ] 外皮平均熱貫流率(UA 値) [ ]		ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH) 認定要件「強化外皮基準」
	日射の調整機能	CASBEE Q <sub>h</sub> 1 1.1.2: 日射の調整機能レベル [ ]		CASBEE Q <sub>h</sub> 1 1.1.2: 日射調整機能レベル 4 以上
	遮音性能	CASBEE Q <sub>h</sub> 1 4: 遮音性能レベル [ ]		CASBEE Q <sub>h</sub> 1 4: 遮音性能レベル 4 以上
	侵入防止対策	CASBEE Q <sub>h</sub> 1 2.3: 侵入防止対策レベル [ ]		CASBEE Q <sub>h</sub> 1 2.3: 侵入防止対策レベル 4 以上
	インパクトに対するガラスの保護	雨戸・シャッターの設置状況:		雨戸・シャッターの設置
内装 (床・内 壁・天井など)	ホルムアルデヒド対策	CASBEE Q <sub>h</sub> 1 2.1: 化学汚染物質対策レベル [ ]		CASBEE Q <sub>h</sub> 1 2.1: 化学汚染物質対策レベル 5 (F☆☆☆☆等級相当)
	原材料	CASBEE LR <sub>h</sub> 2 1.4: 省資源・廃棄物抑制レベル [ ]		CASBEE LR <sub>h</sub> 2 1.4: 省資源・廃棄物抑制レベル 4 以上
浴槽	断熱	断熱仕様の有・無		断熱仕様
配管	維持管理対策	性能表示基準 4-1: 維持管理対策等級 [ ]		性能表示基準 4-1: 維持管理対策等級 3
	配管方式 (給水・給湯管)	さや管ヘッダー方式・旧式工法 (金属配管)		さや管ヘッダー方式

要素 (部位)	変数 (項目)	測定・推定値	判定	目標値
給湯機器	種類	使用給湯機の種類：[太陽熱利用、電気ヒートポンプ式、電気ヒートポンプ・ガス瞬間式併用、燃料系潜熱回収瞬間式、燃料系従来型、電気ヒーター式、その他( )]		省エネタイプ (太陽熱利用、電気ヒートポンプ式、電気ヒートポンプ・ガス瞬間式併用、燃料系潜熱回収瞬間式)
家電機器類	省エネ基準達成率	冷蔵庫[ ] エアコン[ ] テレビ[ ] 電気便座[ ]		100%以上 (多段階評価機器：三つ星以上)
照明器具	電灯の種類	[使用状況] LED・蛍光灯・白熱電球、[調光・調色機能] 有・無		LED (居室の照明器具は、調光・調色機能付き)
自然エネルギー利用設備	自然エネルギー利用量	自然エネルギー利用量： [家庭内エネルギー使用量： ]と比較		家庭内のエネルギー使用量以上
蓄電池	種類	定置型・車載型の種別		定置型または車載型 (EV など) 蓄電池
	連係	家庭内電気系統との連係の有・無		家庭内電気系統との連係あり
雨水利用設備	雨水利用設備	雨水タンクまたは雨水利用システムの雨水貯留容量：[ ]L		雨水タンク (80L 以上)、または日常生活に供する雨水利用システム (雨水貯留量 80L 以上)
水利用機器	節水性能	CASBEE LR <sub>H</sub> 1 2.1: 節水型設備レベル [ ]		CASBEE LR <sub>H</sub> 1 2.1: 節水型設備レベル 4 以上
外構設備 (フェンスなど)	形状	視線の遮断状況：		視線を遮断しない
	外観	景観への配慮の程度：		景観への配慮
	原材料	CASBEE LR <sub>H</sub> 2 1.5: 省資源・廃棄物抑制レベル [ ]		省資源・廃棄物抑制レベル 5
延べ床	延べ面積	延べ面積 [ ] m <sup>2</sup> (階段を除く床面積：1階[ ] m <sup>2</sup> 2階[ ] m <sup>2</sup> 3階[ ] m <sup>2</sup> )		75 m <sup>2</sup> 以上 (少なくとも1つの階の床面積：階段を除いて40m <sup>2</sup> 以上)
特定寝室	便所・浴室・食事室・台所・出入口への経路	経路内の段差の有・無		段差なしで到達可能
	内法床面積	[ ] m <sup>2</sup>		9 m <sup>2</sup> 以上
リビング・ダイニング・キッチン領域	住宅内の場所	玄関や個室エリアとの位置関係： [ ]		玄関と個室エリアとの中間領域
	キッチンのタイプ	キッチン・タイプ：[オープン、セミオープン、クローズド]		オープンまたはセミオープンタイプ
仕事・学習用領域	住宅内の場所	リビング・ダイニング・キッチン領域との位置関係： [ ]		リビング・ダイニング・キッチン領域の内部または近傍
	設備	机/テーブル・棚 (固定または可動) の有・無、インターネット接続の有・無		机/テーブル・棚 (固定または可動)、インターネット接続
水使用と給湯設備に関する領域	住宅内の領域	台所・浴室など水回り室および給湯機器の位置関係： (近接して配置されているか)		近接して配置
窓の位置とエリア	自然換気	CASBEE Q <sub>H</sub> 1 1.2.1: 通風・排熱レベル [ ]		CASBEE Q <sub>H</sub> 1 1.2.1: 通風・排熱レベル 5
	各居室における床面積に対する窓面積の比率	居室 1[ ] % 居室 2[ ] % 居室 3[ ] % 居室 4[ ] %		20% 以上

要素（部位）	変数（項目）	測定・推定値	判定	目標値
便所	内法長さまたは間隔	性能表示基準 9-1: 高齢者等配慮対策等級 [            ]		性能表示基準 9-1: 高齢者等配慮対策等級 3 以上
	立ち座り補助手摺り	設置の有・無		設置
浴室	床面積と幅	性能表示基準 9-1: 高齢者等配慮対策等級 [            ]		性能表示基準 9-1: 高齢者等配慮対策等級 3 以上
	浴槽出入り補助手摺り	設置の有・無		設置
階段	勾配	性能表示基準 9-1: 高齢者等配慮対策等級 [            ]		性能表示基準 9-1: 高齢者等配慮対策等級 3 以上
	昇降補助手摺り	設置の有・無		設置
戸口	段差	段差の状況：		段差なし
	幅員	[            cm] (浴室:        cm)		75 cm 以上 (浴室: 60 cm 以上)
廊下	幅員	[            cm]		78 cm 以上 (柱部など: 最小でも 75 cm 以上)
玄関への主要経路	表面仕様	階段/段差の有・無		平坦またはスロープ
	幅員	[            cm]		90 cm 以上
スロープ	勾配	スロープの場合の勾配 [            ]		1/8 以下
	手摺り	設置の有・無		設置
緑地エリア	緑地面積の外構面積に対する比率	[            %]		40% 以上
	家庭菜園 and/or 果樹	家庭菜園/果樹の有・無		家庭菜園 and/or 果樹あり